加工～塗装：　噴霧塗装

職務遂行のために必要な知識

（噴霧塗装作業の理解と段取り）

○　エア・スプレー塗装機、エアレス・スプレー塗装機及び静電塗装機の分解、組立て、調整を迅速かつ正確に行っている。

○　噴霧塗装の素地調整を迅速かつ正確に行っている。

○　被塗装物の種類・材質、噴霧塗装用の用途を把握し、パテ付け、下塗り、中塗り、上塗り、セッティング、焼付けの各工程に要求される技能に習熟している。

○　噴霧塗装作業の図面や製品仕様を見直し、過剰品質や不良箇所を発見した場合は修正することで生産性向上につなげている。

（噴霧塗装作業の実施）

○　被塗装物の養生を迅速かつ正確に行っている。

○　塗料の調合及び色合わせを迅速かつ正確に行っている。

○　エア・スプレー塗装機、エアレス・スプレー塗装機及び静電塗装機による塗装作業を迅速かつ正確に行っている。

○　ブース、乾燥設備、塗料供給設備などの塗装用設備を効率・効果的に調整・使用している。

○　レザートン塗装、ちりめん塗装、メタリック塗装、ハンマー・トーン塗装、パール塗装など、変り塗りを必要に応じて適切に行っている。

○　製造現場の５Ｓと作業レイアウトの工夫により、噴霧塗装作業の効率化と正味作業時間の短縮化を推進している。

（作業の評価と機械・機械組立の調整）

○　素地の良否の判定を迅速かつ正確に行っている。

○　膜厚及び塗り色の判定を迅速かつ正確に行っている。

○　塗膜の高度な調整を適切に行っている。

○　噴霧塗装の結果、欠陥があった場合は、原因分析を行い、再発防止に向けて作業プロセスや作業標準の見直しを行っている。

○　塗装器具に関する準備作業の標準化を行い、後輩や同僚に作業指導を実施している。

（必要な知識）

1. 塗装一般　・塗装の目的　・塗装法の種類　・塗料の調合、色合わせ及び乾燥の方法　・塗装における欠陥の種類及び原因並びにその防止方法及び修整方法　・塗装作業における養生　・塗装に使用する器工具の種類、特徴及び使用方法（詳細知識）
2. 材　料　・塗料の種類及び性質　・うすめ剤及び溶剤の種類、性質及び用途　・塗装用補助材料の種類、特徴及び用途
3. 色　彩　・色彩の用語　・色彩の表示方法　・色彩調節

4. 安全衛生 ・安全衛生に関する詳細知識
5. 噴霧塗装法 ・噴霧塗装用の塗料の用途 ・噴霧塗装の工程（詳細知識） ・素地調整の方法 ・噴霧塗装の方法（詳細知識） ・噴霧塗装用の機械の構造、調整及び使用方法（詳細知識） ・噴霧塗装用設備の種類及び使用方法